

8月1日、大蓮公園のリニューアルオープンに伴い、市民の手で繰り広げられる「LIFE is PARK（通称 LIP）」がスタート。公園入り口のLIPゾーンには、巨大な杉の古木で制作されたシンボルベンチが新設され、公園を訪れ

# 吉野杉でシンボルベンチ リニューアルの大蓮公園 住民発 楽しい集いの場に



緑豊かな泉北の数ある公園のなかでこの度、初めて公園の一部が市民の手に委

ねられ 新たな公園の楽しさを地域住民で創り、発信しようとしている。新たな活動のまとめ役として岩藤邦生さん（高倉台）と高田

この取り組みは、堺市健  
康寿命延伸産業コンソーシ  
アム会員のNTTドコモ、ヘル  
ポート製薬が連携し、ヘル  
スケア分野における新たな  
サービスの創出と学生の課  
題解決力の育成を目指す。

参加したのは1年生の学  
生ら約120名。12グル  
ープに分かれ、各企業から出

桃山学院大学法学部法律学科の小島和貴教授がNHK BSプレミアム「英雄たちの選択 衛生国家への挑戦～3人の先覚者たち～」（第1回・8月19日放送）にコメント出演した。

同番組はコロナ禍に苦しむ現在、日本人が世界規模の感染症とどう戦ってきたかを学ぶ趣旨で制作された。第1回は幕末から明治にかけて、日本に「衛生」といって、概念を広めた3人（①幕末に天然痘と戦うために私財を投じて種痘を広めた緒方洪庵②洪庵が開いた適熟出身でコレラ撲滅の陣頭指揮を執った内務省初代衛生局長長与専斎③長与専斎の薰陶を受けて日清戦争後に

医学者兼官僚だった専斎は岩倉視察団で近代国家には国民の健康を保護する行政組織が不可欠と確信し、初代衛生局長として日本に衛生意識を普及させることに尽力した。訳語として「衛

の無理解に苦しめられた。小島教授は専斎が統計を取つて数字を示し、ポスターなどで啓発活動を行つて日本で最初に「衛生行政」を取り組んだ意義について「メントした。

名前が出ることがあります  
たが、今回番組で取り上げ  
られたことにより、日本一  
衛生行政を始めたのは実は  
専斎であつたという理解が  
広がつたように感じておま  
ります」と語つた。〔杉本〕

桃山大の  
小島教授  
**NHK** BSにコメント出演

# 「感染症と戦う先人たち」

帰還兵20万人の検疫を指揮した（後藤新平）を取り上げた。行政学が専門で『長崎

「生」という言葉を採用し、海外から船で入ってくるコ レラの海港検疫に乗り出し

出演後、小島教授は「巨  
人ではありませんでした。  
与専斎はそれほど知られてい  
ませんでした。

# 内科 消化器内科 糖尿病・内分泌内科

## 医療法人ふたば会 さいかクリニック ☎072-295-9595